



学校総合体育大会の活躍を期待します

校長 山口 聡

今年は5月中旬から曇りや雨の日が多くなってきました。多くの場所で紫陽花の花が咲いているのを見かけるようになり、梅雨が近づいていることを感じます。



南館昇降口前に咲く紫陽花

いよいよ6月5日から新型コロナウイルス感染予防対策を行い、学校総合体育大会が始まります。本校も多くの部活動が参加します。

試合を行う時には誰もが緊張します。特に大会の最初の試合は強い緊張感でなかなか自分の本来の力を出すことが難しいものです。私自身の経験では、それまでの練習や試合であったよい場面を意識的に思い出すこと、また、試合の相手も緊張しているのだと、客観的に見るようにすると緊張がやわらぎ、よい結果を多く出すことができたように思います。スポーツの試合のことを語った言葉ではありませんが、「トムソーヤの冒険」の著者マークトウェインは、「自分を元気づける一番の方法は、誰かほかの人を元気づけてあげることだ」といった言葉を残しています。試合中、緊張したりポイントとなったりする場面で、少しでも参考になればと思います。多くの3年生にとっては、学校総合体育大会が最後の大会になります。チームのため、自分自身のために全力を出し切り頑張ってもらいたいと思います。

本校では、6月を「いじめ撲滅強化月間」と定め、いじめ防止に向けた取組を推進します。学級で話し合ったスローガンの掲示や、人権標語の作成に取り組み、掲示します。また朝礼の講話でも触れていく予定です。心と生活のアンケート等の実施から見とりと指導に取り組んでまいります。ご家庭で何か気になるような変化等がありましたらご相談いただきたいと思います。大人たちでいじめにつながるような出来事から子どもたちを守っていきたく思いますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。